



輝け！北っ子！

文責：校長 大内雅之

15900人

なくなった方

2523人

行方不明の方

※消防庁災害対策本部資料より



テレビ放送での避難訓練 ～3.11の教訓をつなぐ～

11日、実際に行うはずだった「避難訓練」を給食の時間のテレビ放送による学習に切り替えて実施しました。この対応は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からの対応です。実際に避難行動を訓練することはできませんでしたが、避難のポイントを担当からしっかりと伝えました。

また、私からは、今回の避難訓練が3月11日に行われる意味について「東日本大震災／福島第一原子力発電所事故」との関わりで話をしました。そして、亡くなった方、行方不明の方の数や震災関連死などについても触れ、とてつもなく大きな災害であったことを伝えました。

東日本大震災から11年。6年生はその当時1歳。5年生は0歳か生まれていないかという状況でした。子どもたちの中の「記憶」というところではほとんど残っていない出来事かもしれません。しかし、その当時を知る

大人にとっては、忘れることのできない災害であったことは間違いありません。福島で生まれ、福島で生きる私たちにとってこの震災での思い・教訓は何としてでも伝えていかなければならないことだと思っています。

是非、その当時の事や命を守るための思い、命の大切さ、家にいるときの避難の仕方など折に触れ、家庭でじっくり話をしていただきたいと思います。

第3学期 通信票の評価について

卒業式（修了式）まで残すところ、1週間あまり。学習・生活の締めくくりに向けて取り組んでいます。23日には、「通信票」を渡すこととなります。

ただ、3学期は短い学期であり、学習内容も限られています。そこへ、今回の新型コロナウイルス感染症の対応が加わり、特に音楽科・体育科を中心として、特に実技を予定していた学習内容の差し替えをせざるを得ない状況となり、対応してまいりました。

学校としては、限定された活動であっても子どもたちの学習状況について「3学期の評価」として実施することにいたしました。ご理解の程よろしくお願いいたします。

保護者の皆様からの声をお待ちしています。

～学校に対するご意見・ご感想等お気軽にお寄せください（または assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp まで）～

..... 切り取り線

新型コロナウイルス感染症の拡大に関わり、該当学級の学級閉鎖につきましては、大変なご心配おかけしています。子どもたちの日々の健康観察はもとより、陽性者の特定、誹謗中傷に繋がるような言動の自粛、落ち着いた行動についてどうぞよろしく願います。今こそ、大人は子どもの「鑑」としてあるべき姿を示す時ではないかと考えます。

新型コロナウイルス感染症への対応

- 子どもたちの毎日の**検温、体調確認**。下校後の行動確認
(外出、習い事等)。
- できる限り不織布マスクの着用。正しい着用の推進。
- 手洗い・換気等の励行。密の回避。
- **子ども、同居家族に風邪の症状が見られた場合の登校自粛**。
病院受診。
- 児童・家族の抗原検査・PCR検査の受検（結果を待たずに）
濃厚接触者認定・可能性、学級閉鎖等あれば、**できるだけ早い学校
への連絡**。
 - 平日・日中－学校 0243-23-0029
 - 休日・夜間－学校携帯 080-2814-4808
- 不要不急の外出の自粛。 等

～ よろしくお願ひします ～